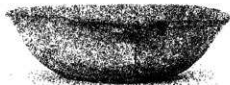




1 D区第23号清跡 (第40图32)



6 D区第24号清跡 (第41图46)



2 D区第23号清跡 (第40图33)



7 D区第24号清跡 (第41图48)



3 D区第23号清跡 (第40图34)



8 D区第24号清跡 (第41图52)



4 D区第26号清跡 (第40图40)



9 D区第24号清跡 (第41图56)



5 D区第24号清跡 (第41图45)



10 D区第24号清跡 (第41图57)



1 D区第24号满跡 (第41图58)



2 D区第24号满跡 (第41图59)



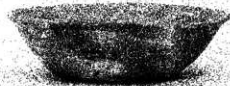
6 D区第25号满跡 (第42图77)



3 D区第25号满跡 (第42图72)



7 D区第24・25号满跡 (第43图101)



4 D区第25号满跡 (第42图76)



8 D区第24・25号满跡 (第43图118)



5 D区第25号满跡 (第42图78)



1 D区第25号清跡 (第43图107)



6 D区第24·25号清跡 (第44图138)



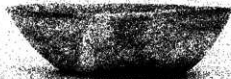
2 D区第25号清跡 (第43图112)



7 D区第15号清跡 (第47图8)



3 D区第24·25号清跡 (第43图119)



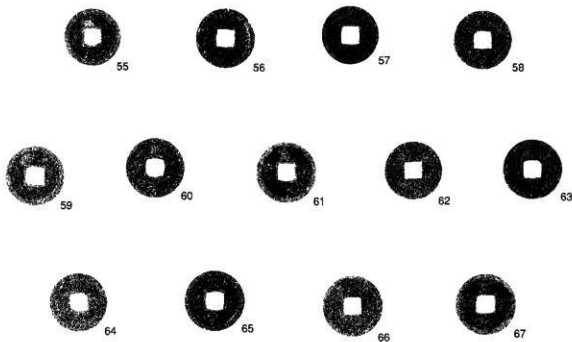
4 D区第24·25号清跡 (第43图128)



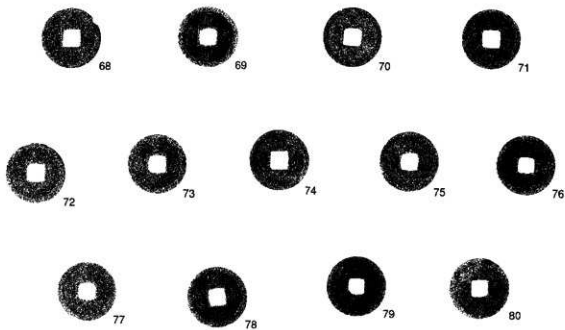
5 D区第24·25号清跡 (第43图129)



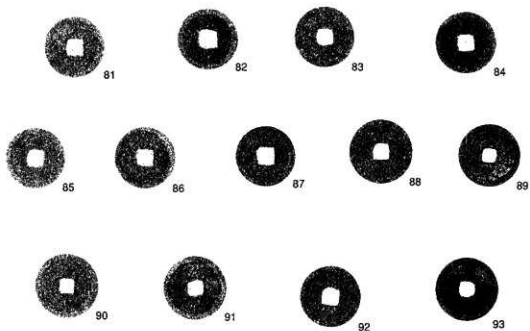
8 D区第14号清跡 (第50图1)



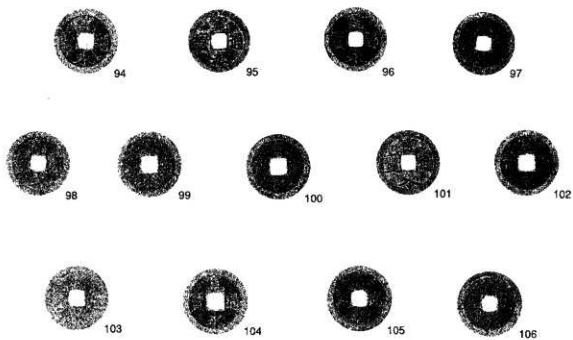
1 D区第13号清跡 (第52图55~67)



2 D区第13号清跡 (第52图68~第53图80)



1 D区第13号清跡 (第53图81~93)



2 D区第13号清跡 (第53图94~第54图106)



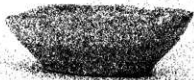
1 D区第13·14号满跡 (第51图50)



2 D区第13·14号满跡 (第51图51)



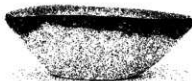
3 D区第33号满跡 (第54图107)



4 D区第10号满跡 (第57图1)



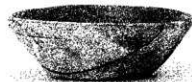
5 D区第10号满跡 (第57图2)



6 D区第10号满跡 (第57图3)



7 D区第10号满跡 (第57图4)

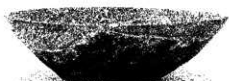


8 D区第10号满跡 (第57图5)

图版40



1 D区第10号清跡 (第57图6)



6 D区第10号清跡 (第57图12)



2 D区第10号清跡 (第57图7)



7 D区第10号清跡 (第57图15)



3 D区第10号清跡 (第57图9)



8 D区第10号清跡 (第57图17)



4 D区第10号清跡 (第57图10)



5 D区第10号清跡 (第57图11)



9 D区第10号清跡 (第58图35)



1 D区第10号清跡 (第58图33)



5 D区第10号清跡 (第58图38)



2 D区第10号清跡 (第58图34)



6 D区第10号清跡 (第58图42)



3 D区第10号清跡 (第58图36)



4 D区第10号清跡 (第59图44)



7 D区第10号清跡 (第58图39)





1 D区第10号清跡 (第58图43)



2 D区第11号清跡 (第60图70)



3 D区第10号清跡 (第59图46)



4 D区第11号清跡 (第60图71)





1 D区第11号满跡 (第60图57)



4 D区第11号满跡 (第60图72)



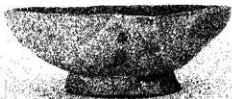
2 D区第11号满跡 (第60图68)



5 D区第35号满跡 (第61图73)



3 D区第11号满跡 (第60图69)



6 D区第35号满跡 (第61图76)



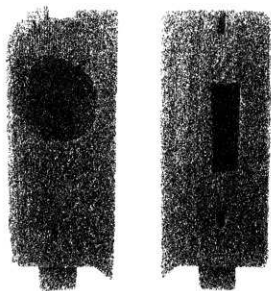
7 D区第35号满跡 (第61图77)



8 D区第49号满跡 (第64图4)



1 D区第35号溝跡 (第61図96)



5 D区第9号溝跡 (第64図1)



2 D区はたけ跡 (第71図6)



6 D区グリッド (第73図7)



3 D区グリッド (第73図9)



7 D区グリッド (第73図8)



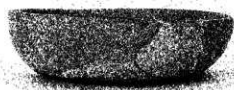
4 D区グリッド (第74図31)



1 D区グリッド (第74図34)



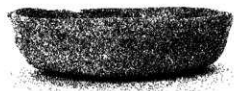
2 D区グリッド (第74図38)



3 D区グリッド (第74図41)



4 D区グリッド (第82図101)



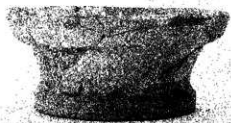
5 D区グリッド (第82図102)



6 D区グリッド (第74図45)

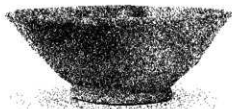


7 D区グリッド (第74図50)

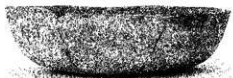


8 D区第2地点 (第84図3)

図版46



1 D区グリッド (第83図127)



3 D区第3地点 (第85図19)



2 D区第3地点 (第85図5)



4 D区第3地点 (第85図22)



1 (第30図10)



2 (第29図14)



3 (第36図33)



4 (第60図63)

5 D区金属製品



1 (第51图52)



2 (第39图13)



3 (第40图31)



4 (第41图67)



5 (第83图126)

1 D区土锤



1 (第20图30)



2 (第39图2)



3 (第38图37)



4 (第60图64)



5 (第60图67)



6 (第60图65)



7 (第60图66)



8 (第51图53)



9 (第51图54)



10 (第82图100)

2 D区砾石·有穴球状石製品



1 E区第1号穿孔状遗物 (第87图2)



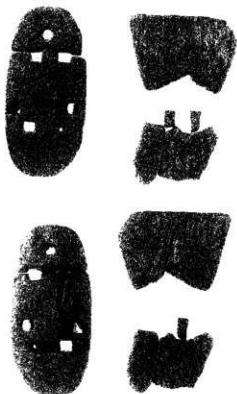
3 E区第4号满钵 (第98图5)



4 E区第3号满钵 (第99图7)



2 E区第2号井戸跡 (第98图4)



5 E区第9号满钵 (第100图33)



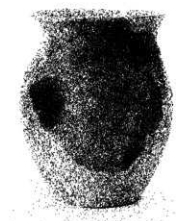
1 E区第2号土壙 (第99図1)



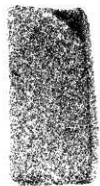
3 E区第9号土壙 (第102図3)



2 E区グリッド (第103図6)



4 E区表探 (第104図3)



1 (第91図19)



2 (第103図4)



3 (第103図5)

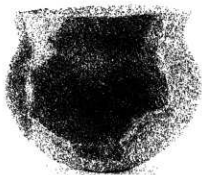


4 (第103図3)





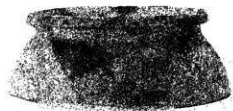
1 F区第2号住居跡 (第106图1)



2 F区第3号住居跡 (第107图1)



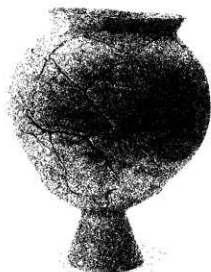
3 F区第4号住居跡 (第110图1)



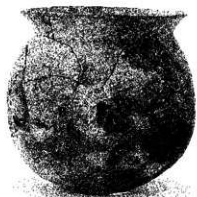
4 F区第4号住居跡 (第110图3)



5 F区第4号住居跡 (第110图5)



6 F区第4号住居跡 (第110图6)



1 F区第4号住居跡 (第110图7)



2 F区第4号住居跡 (第110图8)



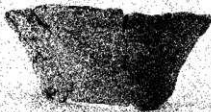
3 F区第4号住居跡 (第110图14)



4 F区第4号住居跡 (第110图15)



5 F区第4号住居跡 (第110图18)



6 F区第5号住居跡 (第112图6)



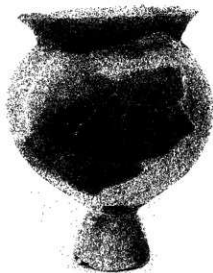
7 F区第5号住居跡 (第112图4)



1 F区第5号住居跡 (第112图10)



4 F区第6号住居跡 (第114图3)



2 F区第5号住居跡 (第112图15)



5 F区第6号住居跡 (第114图2)



3 F区第8号住居跡 (第115图1)



6 F区第9号住居跡 (第118图3)



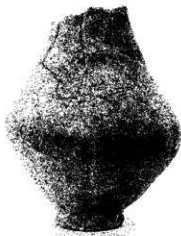
1 F区第9号住居跡 (第118图1)



2 F区第9号住居跡 (第118图2)



3 F区第11号住居跡 (第120图1)



4 F区第1号周溝墓 (第125图1)



5 F区第1号周溝墓 (第125图2)



6 F区第1号周溝墓 (第125图4)



1 F区第1号周满墓 (第125图3)



2 F区第3号井戸跡 (第129图3)



3 F区第2・3号井戸跡 (第129图4)



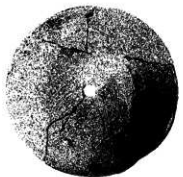
4 F区第12号土槎 (第134图9)



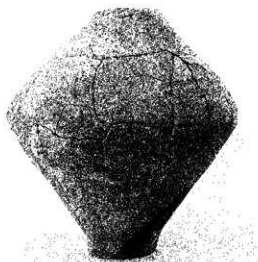
5 F区第12号土槎 (第134图10)



6 F区第1号土槎 (第134图11)



7 F区河川跡 (第137图3)



1 F区第1号洞跡 (第134图12)



4 F区河川跡 (第137图5)



2 F区河川跡 (第137图28)



5 F区河川跡 (第137图6)



3 F区河川跡 (第137图29)



6 F区河川跡 (第138图31)



1 F区河川跡 (第138图35)



5 F区河川跡 (第138图41)



2 F区河川跡 (第140图105)



6 F区河川跡 (第140图109)



3 F区河川跡 (第140图106)



7 F区河川跡 (第140图111)



4 F区河川跡 (第140图107)



8 F区河川跡 (第140图112)



1 F区河川跡 (第140图113)



5 F区河川跡 (第140图122)



2 F区河川跡 (第140图114)



6 F区河川跡 (第140图123)



3 F区河川跡 (第140图115)



7 F区河川跡 (第140图153)



4 F区河川跡 (第140图116)



8 F区河川跡 (第140图154)



图版58



1 F区河川跡 (第142图160)



5 F区河川跡 (第143图165)



9 F区河川跡 (第143图168)



2 F区河川跡 (第142图162)



6 F区河川跡 (第143图167)



10 F区河川跡 (第144图178)



3 F区河川跡 (第142图163)



7 F区河川跡 (第143图169表)



11 F区河川跡 (第145图179裏)



4 F区河川跡 (第142图164)



8 F区河川跡 (第143图169裏)



12 F区河川跡 (第145图179裏)



1 F区河川跡 (166)



3 F区河川跡 (176)



2 F区河川跡 (182)



4 F区河川跡 (183)



5 F区河川跡 (第146图183)



6 F区河川跡 (第144图177)

图版60



1 F区河川跡 (第145图180)



2 F区河川跡 (第145图181)



3 F区河川跡 (184)



4 F区河川跡 (185)



5 F区河川跡 (186)



6 F区河川跡 (187)



7 F区河川跡 (第147图185)



8 F区河川跡 (第147图185)



1 F区河川跡 (第148图189)



2 F区河川跡 (192)

3 F区河川跡 (193)



4 F区河川跡 (191)

5 F区河川跡 (194)

6 F区河川跡 (195)

7 F区河川跡 (196)



8 F区河川跡 (第150图194)

9 F区河川跡 (第150图194)

10 F区河川跡 (第150图195)



1 F区グリッド (第154図10)



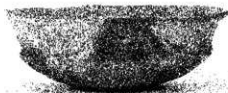
2 F区グリッド (第154図12)



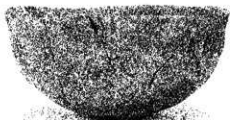
3 F区グリッド (第154図13)



4 F区グリッド (第154図15)



5 F区グリッド (第154図5)



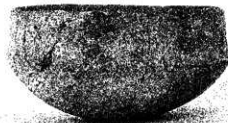
6 F区グリッド (第155図40)



7 F区グリッド (第155図43)



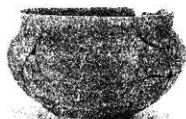
8 F区グリッド (第155図44)



9 F区グリッド (第155図46)



1 F区グリッド (第155図45)



5 F区グリッド (第157図103)



2 F区グリッド (第156図72)



6 F区表採 (第158図5)



3 F区グリッド (第155図32)



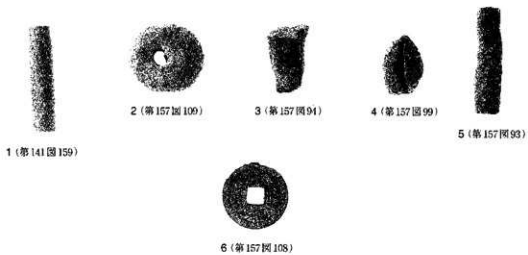
7 F区グリッド (第157図90)



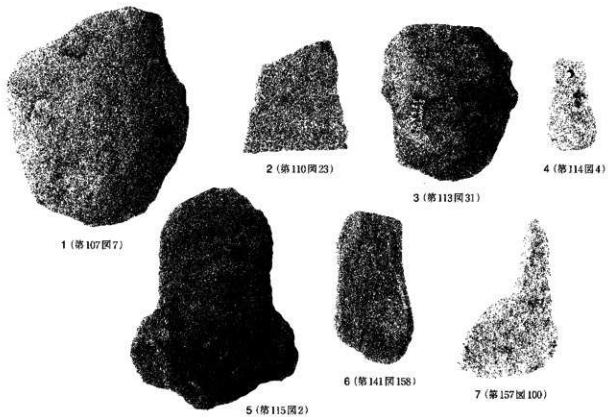
4 F区グリッド (第156図67)



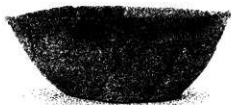
8 F区表採 (第158図1)



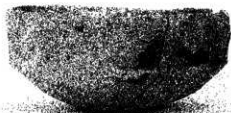
1 F区土玉·古钱



2 F区石器



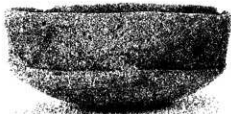
1 G区第1号住居跡 (第159图4)



6 G区第5号住居跡 (第166图2)



2 G区第1号住居跡 (第159图5)



7 G区第5号住居跡 (第166图3)



3 G区第1号住居跡 (第159图6)



8 G区第5号住居跡 (第166图4)



4 G区第3号住居跡 (第162图1)



9 G区第5号住居跡 (第166图5)

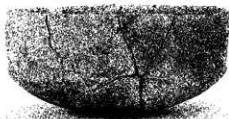


5 G区第5号住居跡 (第166图1)

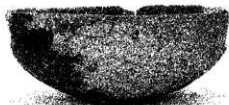


10 G区第5号住居跡 (第166图7)

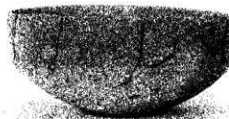




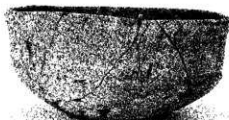
1 G区第5号住居跡 (第166图9)



5 G区第5号住居跡 (第166图11)



2 G区第5号住居跡 (第166图10)



6 G区第5号住居跡 (第166图12)



3 G区第5号住居跡 (第166图13)



7 G区第5号住居跡 (第166图15)



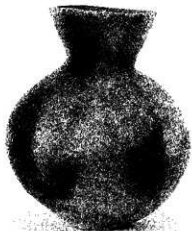
4 G区第5号住居跡 (第166图14)



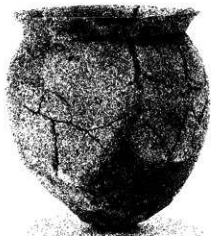
8 G区第5号住居跡 (第166图16)



1 G区第7号住居跡 (第170图1)



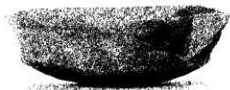
2 G区第7号住居跡 (第170图2)



3 G区第7号住居跡 (第170图5)



4 G区第7号住居跡 (第170图4)



5 G区第7号住居跡 (第170图7)



6 G区第9号住居跡 (第173图3)



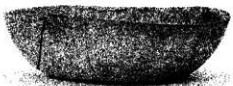
7 G区第9号住居跡 (第173图4)



8 G区第9号住居跡 (第173图5)



1 G区第9号住居跡 (第173图8)



2 G区第9号住居跡 (第173图9)



3 G区第9号住居跡 (第173图11)



4 G区第9号住居跡 (第173图12)



5 G区第9号住居跡 (第173图13)



6 G区第9号住居跡 (第173图15)



7 G区第10号住居跡 (第176图2)



8 G区第10号住居跡 (第176图9)



9 G区第10号住居跡 (第176图3)



1 G区第10号住居跡 (第176图6)



4 G区第10号住居跡 (第177图13)



2 G区第10号住居跡 (第176图7)



5 G区第10号住居跡 (第177图16)



3 G区第10号住居跡 (第176图8)



6 G区第10号住居跡 (第177图19)

图版70



1 G区第10号住居跡 (第177图14)



2 G区第10号住居跡 (第177图15)



3 G区第10号住居跡 (第177图18)



4 G区第11号住居跡 (第178图1)



5 G区第11号住居跡 (第178图2)



6 G区第13号住居跡 (第181图1)



7 G区第13号住居跡 (第181图2)



1 G区第13号住居跡 (第181图3)



5 G区第11号土壙 (第181图6)



2 G区第16号住居跡 (第184图1)



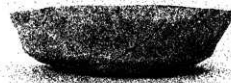
6 G区第8号溝跡 (第204图3)



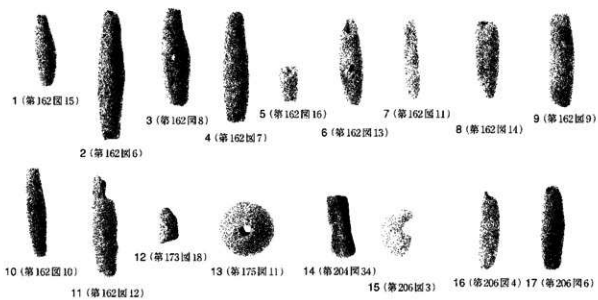
3 G区第1号周溝基 (第192图1)



7 G区第17号土壙 (第204图5)



4 G区第7号溝跡 (第204图18)



1 G区土製品



2 G区石製品

# 報告書抄録

ふりがな	すわのきいせき								
書名	諏訪木遺跡Ⅲ								
副書名	県道熊谷羽生線（熊谷市地内）埋蔵文化財発掘調査報告								
巻次	Ⅲ								
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書								
シリーズ番号	第351集								
編著者名	山本 靖								
編集機関	財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団								
所在地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4-4-1 TEL 0493-39-3955								
発行年月日	西暦2008（平成20）年3月19日								
所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因	
		市町村	遺跡番号	° ′ ″	° ′ ″				
すわのきいせき 諏訪木遺跡	いせけんまがやし 埼玉県熊谷市 かみの はか 上之2873他	11202	019	36° 09′ 06″	139° 24′ 29″	20020515～ 20020731 20021101～ 20030327 20030408～ 20030930	8.700	道路建設	
所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項			
諏訪木遺跡	集落跡	弥生時代	竪穴住居跡	1軒 3基 土壇 溝跡	3基 1基 3条	弥生土器	中期後半の周溝墓		
		古墳時代	竪穴住居跡	24軒 土壇 溝跡 河川跡	24基 12条 1箇所	土師器 木製品 砥石 土罐	河川跡から多量の木製品出土 樋部倉庫加工の壁板材出土		
	奈良・平安時代	竪穴住居跡	6軒 掘立柱建物跡	8棟 4基 土壇 溝跡 水田跡	33基 43条 3箇所	土師器 須恵器 砥石 土罐	3点以上の須恵器大甕が一括出土		
	中・近世	竪穴状遺構	掘立柱建物跡	1基 5棟 溝跡	8列	陶磁器 かわらけ 北宋銭 板石塔婆 木製品・漆椀 馬頭蓋骨	井戸枠に転用された13世紀中頃の常滑大甕出土 16世紀前半の蔵骨器 区画溝から北宋銭14枚が一括出土		
要 約									
<p>諏訪木遺跡は、新荒川扇状地（熊谷扇状地）と妻沼低地が接する地域に立地する。これまでの発掘調査では、縄文時代後期から江戸時代の集落跡が発見され、古墳時代後期の「ムラの祭り」から平安時代の「律令体制下の祭祀」への変化が確認された河川祭祀跡は、特に全面的にも注目されている。</p> <p>今回の発掘調査では、二面の文化層が検出された。下面の文化層から発見された縄文時代晩期の集落跡については既報告である。上面の文化層からは、弥生時代中期～中・近世の集落・墓域や河川跡・水田・はたけ跡等が検出された。弥生時代中期後半の周溝墓や、井戸枠に転用された13世紀中頃の常滑大甕、一括出土した北宋銭等が注目される。また古墳時代前期の河川跡では、多量の木製農具や建築材などが護岸材として転用されていた。このなかのひとつである板倉造り建物の壁板は、樋部倉庫のための特殊な加工が施され、東日本最古段階の貴重な発見例である。</p>									



財団法人埼玉埋蔵文化財調査事業団報告書 第351集

## 諏訪木遺跡Ⅲ

熊谷市船木台（熊谷市地内）埋蔵文化財発掘調査報告

Ⅲ

平成20年3月14日 印刷

平成20年3月19日 刊行

発行／財団法人 埼玉埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108 熊谷市船木台4丁目4番地1

0493(39)3955

<http://www.saimaibun.or.jp>

印刷／株式会社太陽美術